

公開講座

# やさしい 人工知能のおはなし

— 人工知能の現状と未来 —

講師

**荒関 仁志** 日本大学大学院  
総合社会情報研究科 教授

講演内容

最近ではスマートフォンでの音声操作が一般的になりつつあり、アトム時代が夢見た世界が現実のものになってきた感があります。この音声操作の技術には人工知能(AI)が使われていることは多くの人が認識していますが、では人工知能とはどのような技術なのでしょう。今、人工知能研究にとっては3度目のブームが起きていると言われています。この「3度目のブーム」とはどのようなことなのでしょう。また、2045年には「人工知能が人間の知性を超える」と言われる「人工知能のシンギュラリティ」が起ると予想されていますが、この「シンギュラリティ」とは何を意味しているのでしょうか。最近巷で囁かれている人工知能に関する「噂」を中心に「人工知能の実像」を平易な言葉で解説します。ぜひ、日頃「人工知能」に抱いている疑問や不安を、この機会を利用して解決してください。

講師プロフィール

あらせき・ひとし

日本大学大学院総合社会情報研究科 教授。理学博士。

1986年日立ソフトウェアエンジニアリング(株)入社(現、日立ソリューションズ(株))し、自然言語処理を研究。1991年日本大学短期大学部助手。2002年より日本大学大学院総合社会情報研究科。専門は、人工知能・進化計算など。最近人工知能技術を利用した安全学や、視覚障がい者歩行支援システムの研究も行っている。

【最近の安全学に関する研究】

- Genetic Programming with Scale-Free Dynamics, A Bridge between Probability, Set Oriented Numerics and Evolutionary Computing IV, pp. 277-291, 2013
- リスク管理のためのFRAM(機能共鳴分析手法)の確率表現について, 電子情報通信学会・安全性研究会(SSS), 2018

2020

1/12日

14:00 ▶ 15:30

(開場:13:30)

日本大学通信教育部  
1号館

※入場無料・予約不要

主催



日本大学大学院  
総合社会情報研究科



会場  
アクセス

日本大学通信教育部1号館：東京都千代田区九段南4-8-28

●JR・地下鉄：市ヶ谷駅より徒歩3分

問合せ：TEL 03-5275-8890 (通信教育部研究事務課)



※参加者多数の場合は、千代田区に在住の方が優先になります。